

各 位

公益社団法人 全国老人保健施設協会 会長 東 憲太郎
 一般社団法人 日本慢性期医療協会 会長 武久 洋三
 一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会 会長 栗原 正紀
 一般社団法人 全国デイ・ケア協会 会長 斉藤 正身

平成 27 年度 生活行為向上リハビリテーション研修会のご案内

本研修会は、介護報酬改定に伴い新設された「生活行為向上リハビリテーション」を適切に実施するための研修です。当該加算の算定要件として「生活行為の内容の充実を図るための専門的な知識若しくは経験を有する作業療法士又は生活行為の内容の充実を図るための研修を修了した理学療法士若しくは言語聴覚士が配置されていること」とあり、内容の充実を図るための研修の実施が急務となっております。

全国老人保健施設協会、日本慢性期医療協会、日本リハビリテーション病院・施設協会、全国デイ・ケア協会では、下記の通りに研修会を開催いたしますのでご案内申し上げます。

※共催団体として日本医師会依頼中

下記、開催日程から受講場所を選び各団体へお申込み下さい(4月2日中に各主催団体のホームページにご案内掲載予定)

【平成 27 年度・開催日程】※決定している日程のみ掲載。随時更新。

開催日	開催地	主催団体
4月11日(土)・12日(日)	東京	全国デイ・ケア協会
4月18日(土)・19日(日)	福岡	全国デイ・ケア協会
4月20日(月)・21日(火)	東京	全国老人保健施設協会
4月30日(木)・5月1日(金)	埼玉	全国デイ・ケア協会
5月11日(月)・12日(火)	大阪	全国老人保健施設協会
5月14日(木)・15日(金)	名古屋	全国デイ・ケア協会
5月28日(木)・29日(金)	東京	全国老人保健施設協会
6月8日(月)・9日(火)	大阪	全国老人保健施設協会
7月27日(月)・28日(火)	福岡	全国老人保健施設協会
10月10日(土)・11日(日)	札幌	全国デイ・ケア協会

- 定員：100～300名(定員となり次第締め切り) * 定員は会場によって異なります。
- 参加対象者：通所リハビリで勤務する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士 * 通所リハビリ開設予定の病院・施設も可。
- 受講料：共催団体会員施設 27,000円(資料代・消費税込み)
：非会員 43,200円(資料代・消費税込み)
- 修了証の発行：当日全課程を受講された方に修了証を交付致します。* 遅刻早退の場合、修了証の交付はできません。
- 申込方法・お問合せ先：各主催団体のホームページや広報誌にてご確認ください。
- 後援団体：公益社団法人 日本理学療法士協会、一般社団法人 日本作業療法士協会 一般社団法人 日本言語聴覚士協会、特定非営利活動法人 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク

【プログラム】

- 1日目 12:00～12:55 受付開始、開場
 12:55～13:00 オリエンテーション
 13:00～13:10 主催者挨拶
 13:10～14:10(60分) 講義① 通所リハビリテーションの目的と機能
 14:20～15:20(60分) 講義② リハビリテーション・マネジメント論
 15:30～16:30(60分) 講義③ 通所リハビリテーションの諸活動とその視点
 16:40～17:40(60分) 講義④ 通所リハビリテーション計画の立案方法
- 2日目 9:00～ 受付開始、開場
 9:30～10:30(60分) 講義⑤ 生活行為に対する理解とニーズ把握
 10:40～12:10(90分) 講義⑥ 生活行為リハビリテーション概論
 12:10～13:00(50分) 休憩
 13:00～14:00(60分) 講義⑦ 生活行為向上リハビリテーション実施計画書とその書き方
 14:10～16:10(120分) 演習⑧ 事例を通じた生活行為向上リハビリテーション計画の立案・演習
 16:10～16:30(20分) 修了書授与
- 以上